

令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	おおやぶ たかし		
氏名	大藪 多可志		
所属・役職	NPO 法人 日本海国際交流センター 副理事長 金沢大学融合領域研究協力員		
活動拠点	石川県		
略歴	1949 年生. 1973 年工学院大学工学研究科修士課程修了 1975 年早稲田大学第二文学部英文学科卒業. 工学博士. 1998 年金沢星稜大学大学院経営戦略研究科教授. 2014 年（学）国際ビジネス学院学院長. 2017 年日本海国際交流センター主任研究員. 観光情報学会名誉会長・理事, 石川県観光連盟理事, 北陸情報通信協議会副会長		
地域情報化の 専門分野・技術	地方創生を目的とし、データに基づいた観光促進や施策について研究や提言を行っている。最近では、ICT を活用した地域観光交流や関係人口増加策に関する調査を行っている。特にデータ解析に基づくインバウンド戦略や海外との関係人口増加策。		
専門分野	観光 防災 医療・介護・健康		
自治体向けメッセージ	地方の少子高齢化は著しく人口減に伴う消滅可能自治体数増が危惧されている。これを軽減する方策として「観光交流」や「関係人口」の増加策が挙げられる。特に、インバウンド誘致による経済効果は期待が大。さらに、海外との関係人口増は外交にも資する。一方で、サービス産業の労働生産性が低く、情報発信と共に ICT 活用が必須である。観光×ICT 政策が強く求められている。		
関連サイト			
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	35 年間大学に勤務し情報科学をコアとした地方創生などの研究を行ってきた。同時に「観光分野」における情報通信技術（ICT）の利活用と労働生産性向上の必要性を痛感している。地域アドバイザーとして主に石川県を中心に活動を行ってきた。 ・平成 23 年 12 月 21 日 北陸総合通信局「ICT 奥能登「絆」づくり協議会観光部会」部会長（平成 25 年 8 月まで） ・平成 24 年 4 月 1 日 「加賀市商工観光振興審議会委員」 ・平成 24 年 8 月 3 日 経済産業省・加賀屋ケルゾジャパン戦略推進事業委員 ・平成 28 年 11 月 15 日 南加賀シンポジウム“これからのインバウンド戦略について”「日本と石川のインバウンド傾向」、南加賀商工観光推進協議会（コーディネータ）	
	これまでに 関与した地	・平成 26 年 6 月 9 日 北陸情報通信協議会「G 空間×ICT 街づくり推進部会」副部会長（至 現在）	

	域情報化に関するプロジェクト	・平成 29 年 8 月 24 日 加賀市観光地公衆無線 LAN 環境整備事業」事業者 選定委員会委員（座長）etc.
--	----------------	--